

2005年3月20日10時53分頃の福岡県西方沖の地震について

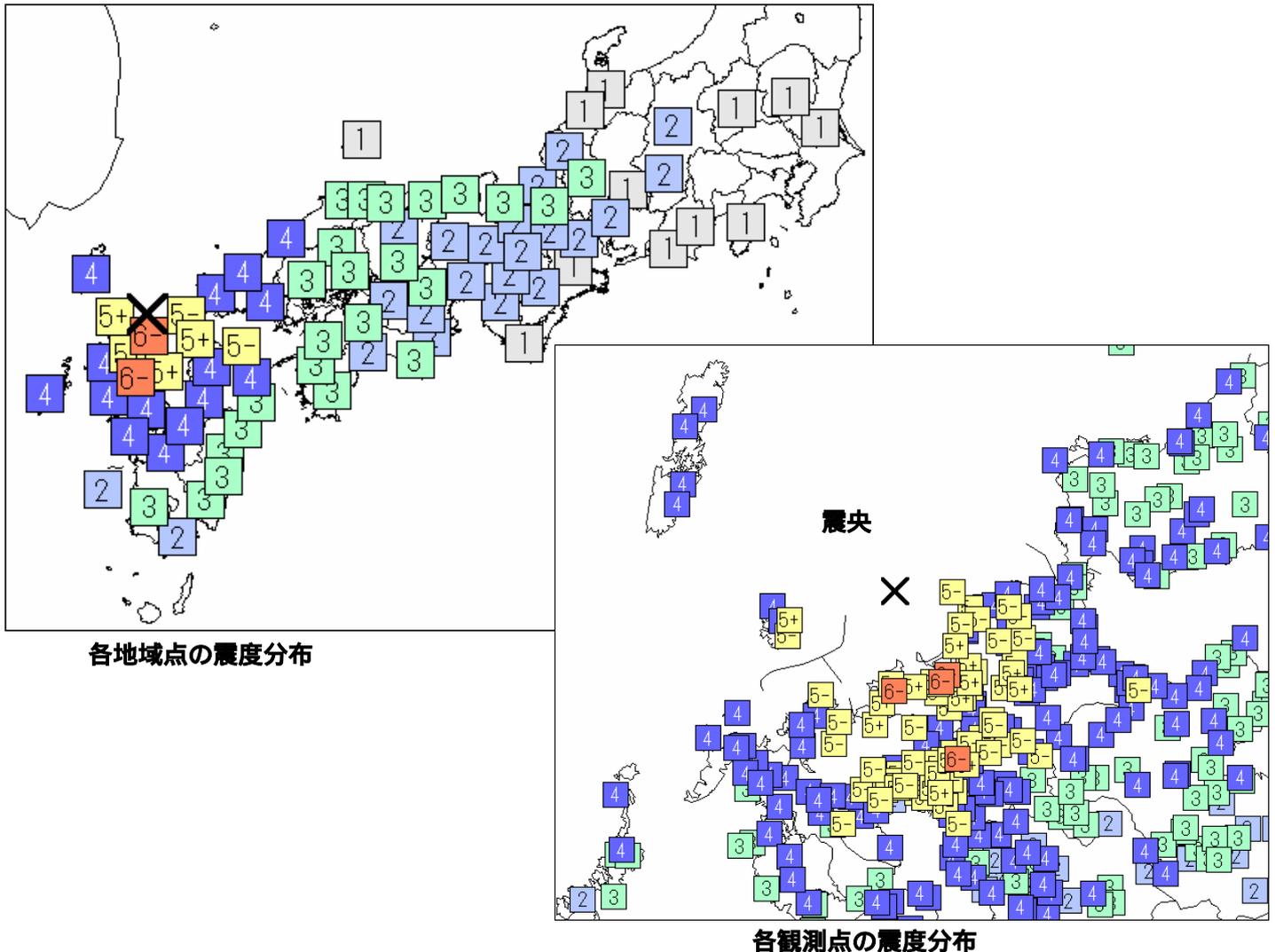
今日(20日)10時53分頃、福岡県西方沖を震源(深さ9km)とするマグニチュード(M)7.0(暫定値)の地震が発生しました。この地震により20日10時57分に福岡県日本海沿岸、杵岐・対馬に、「津波注意」の津波注意報を発表しました。その後、20日12時00分にこの津波注意報を解除しました。注意報を解除した沿岸では若干の海面変動の可能性がありますが、被害の心配はありません。

20日12時00分現在、津波は観測されていません。

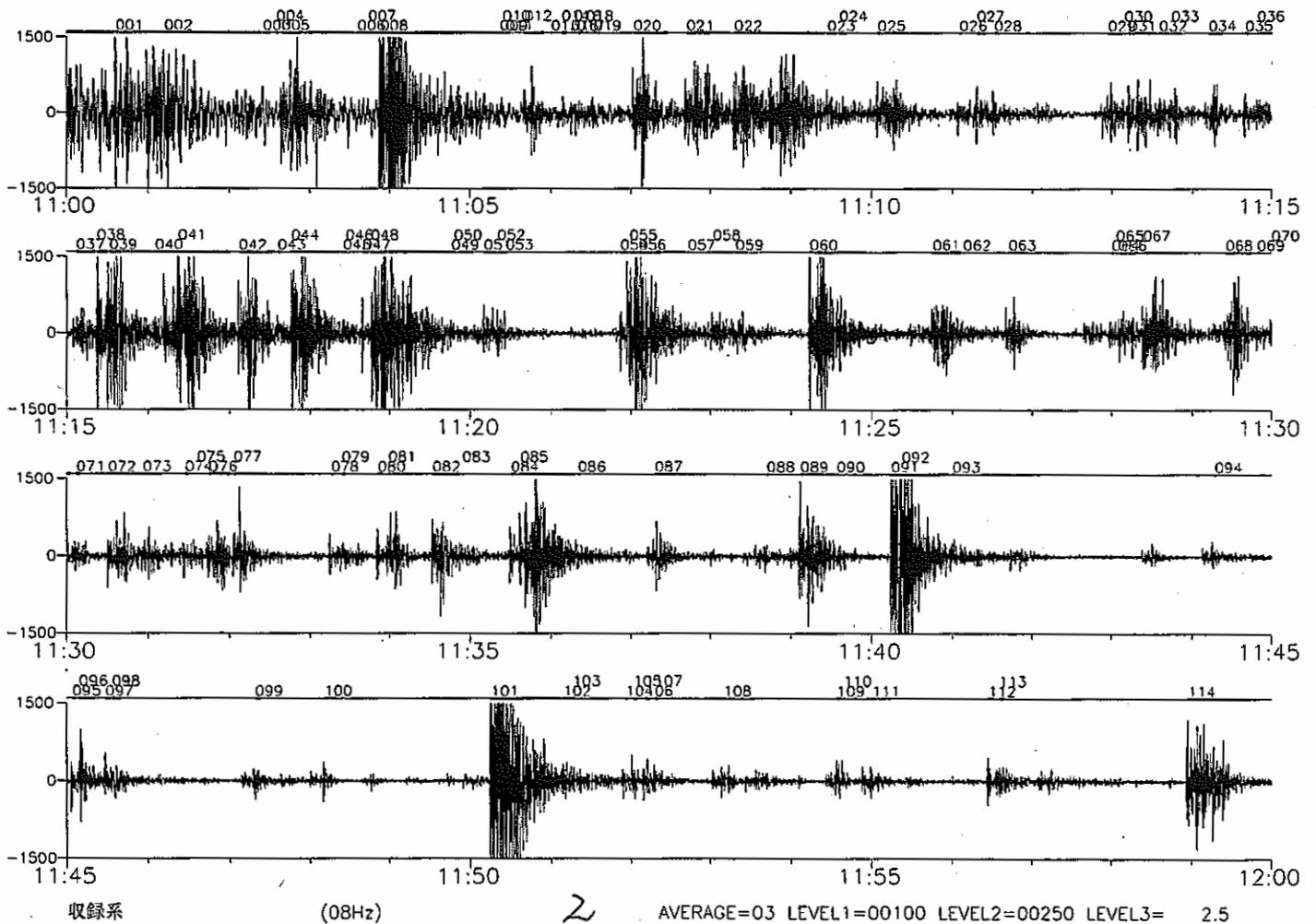
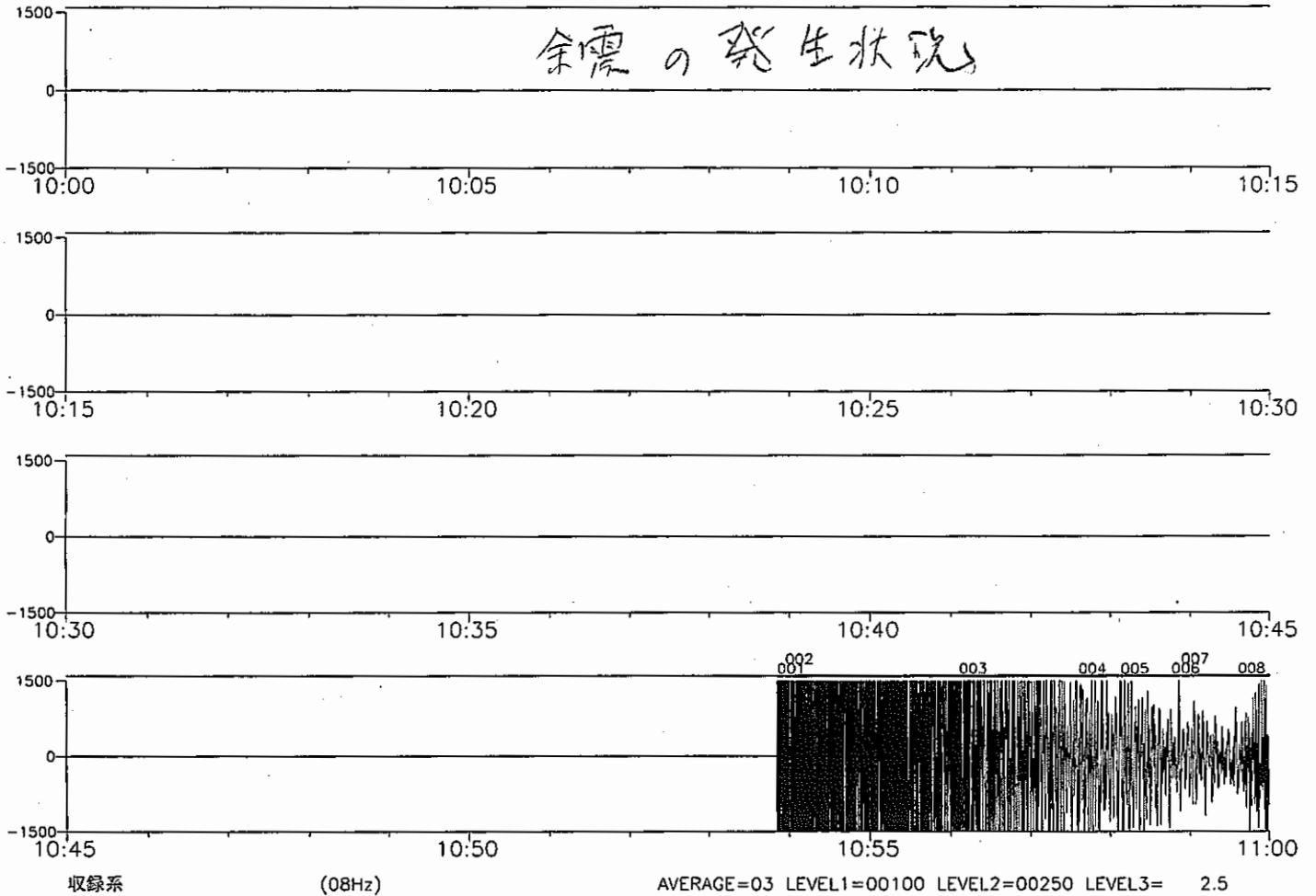
この地震により、福岡県の中央区、東区、前原市、佐賀県のみやき町で震度6弱を観測したほか、九州北部を中心に、九州地方から関東地方の一部にかけて震度1～5強を観測しました。この地震活動は現在のところ、本震-余震型で推移しています。20日12時20分現在、震度1以上を観測した余震は29回です(震度3:3回、震度2:11回、震度1:15回)。

九州で震度6弱以上の地震を観測したのは、1997年5月13日の鹿児島県薩摩地方の地震(M6.4)により鹿児島県川内市で震度6弱を観測して以来です。

九州地方に津波注意報を発表したのは、1996年12月3日に発生した日向灘の地震(M6.7)以来で、日南市油津(宮崎県)で12cmの津波を観測しています。

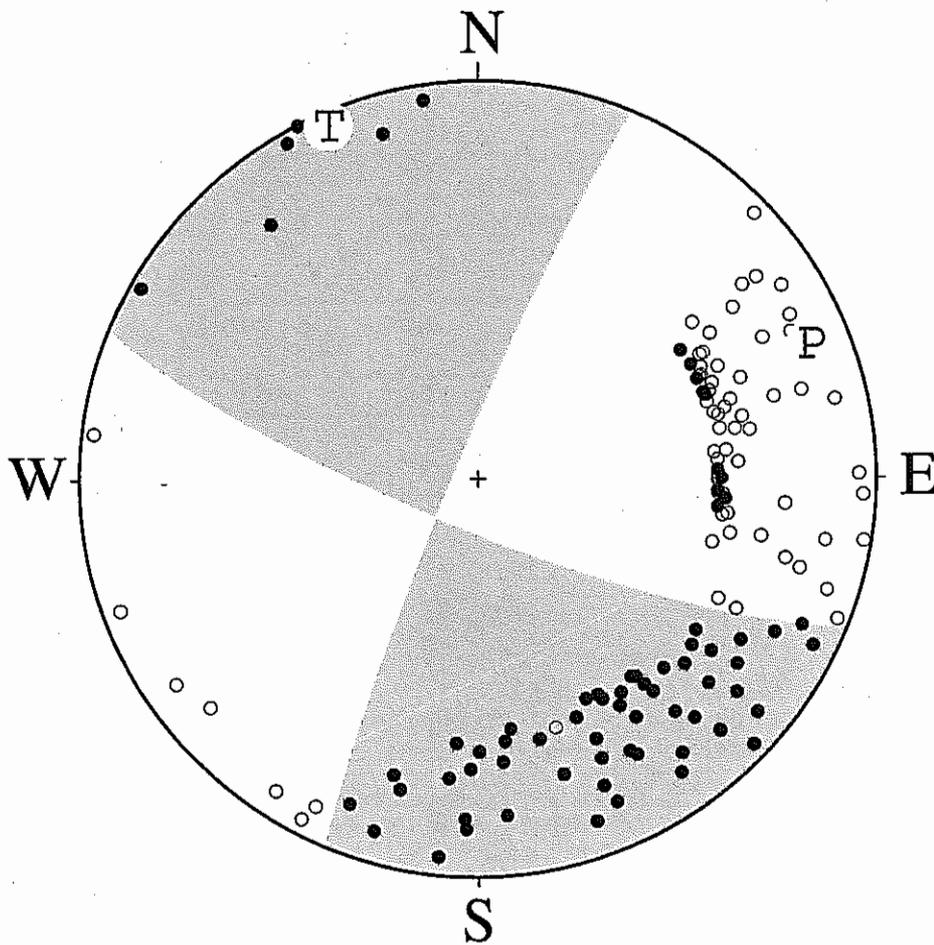


余震の発生状況



初動発震機構解 (暫定)

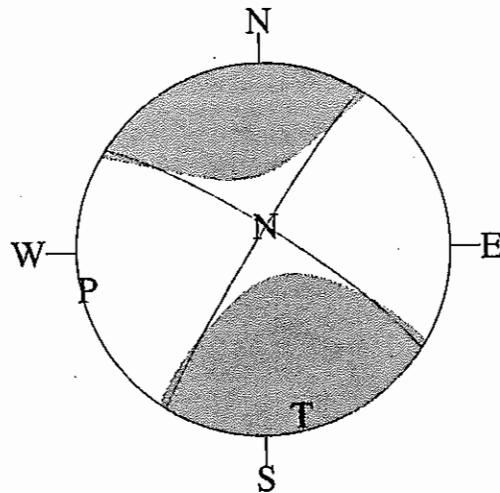
2005/03/20 10:53:40.3



(下半球等積投影)

CMT 解

2005/03/20 10:53:41.0
33.850N 130.220E H= 10.0
EPOS 2005032010535603101

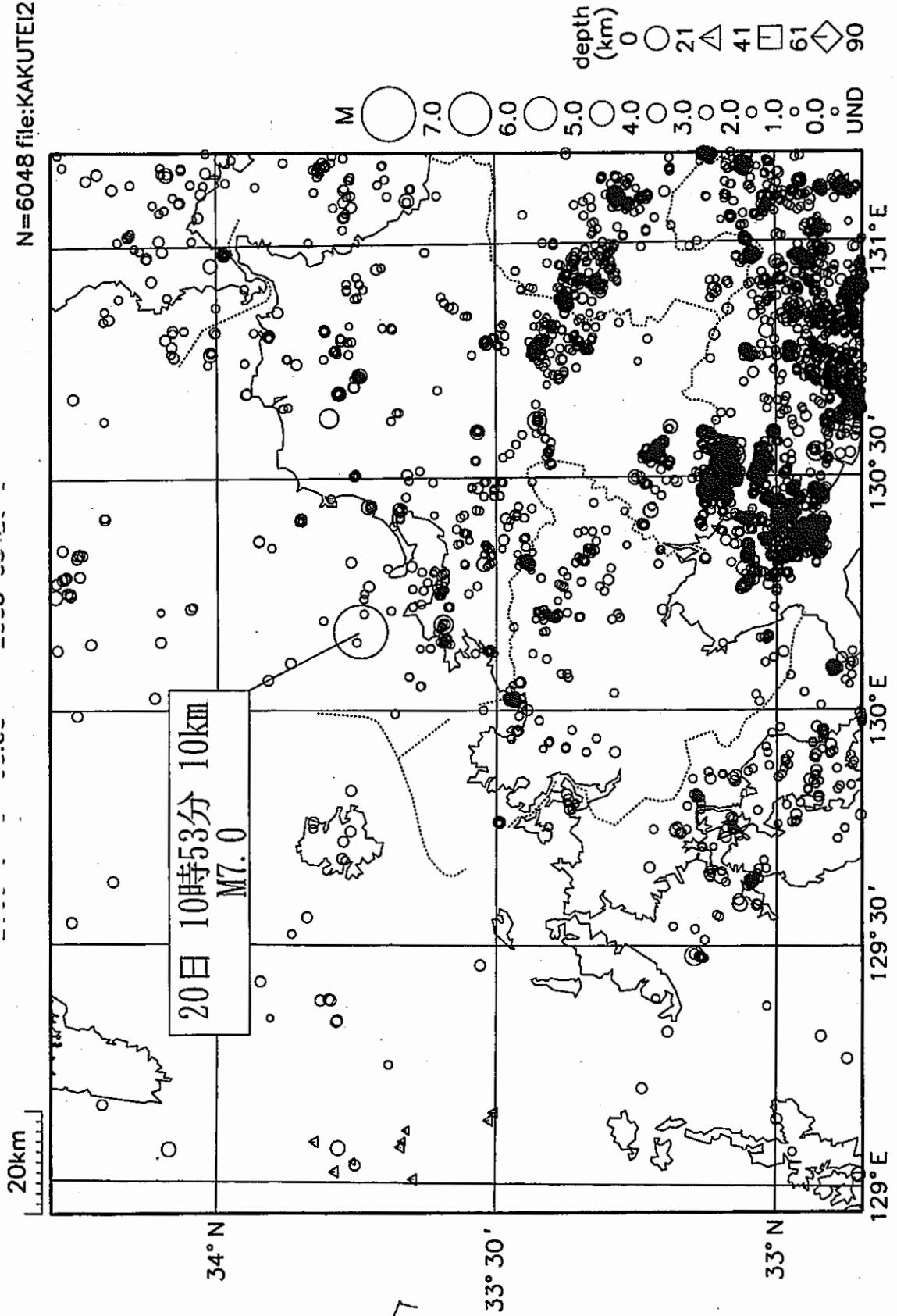


MONOBE N.SAGF WACHI KUROKA SAGARA SADO HACHJ3
IYASAT MARUMO N.TYSF TENMAB N.YNGF CHIJI3 ENIWA
ERIMO KAMIAS N.NKGF N.SHRF

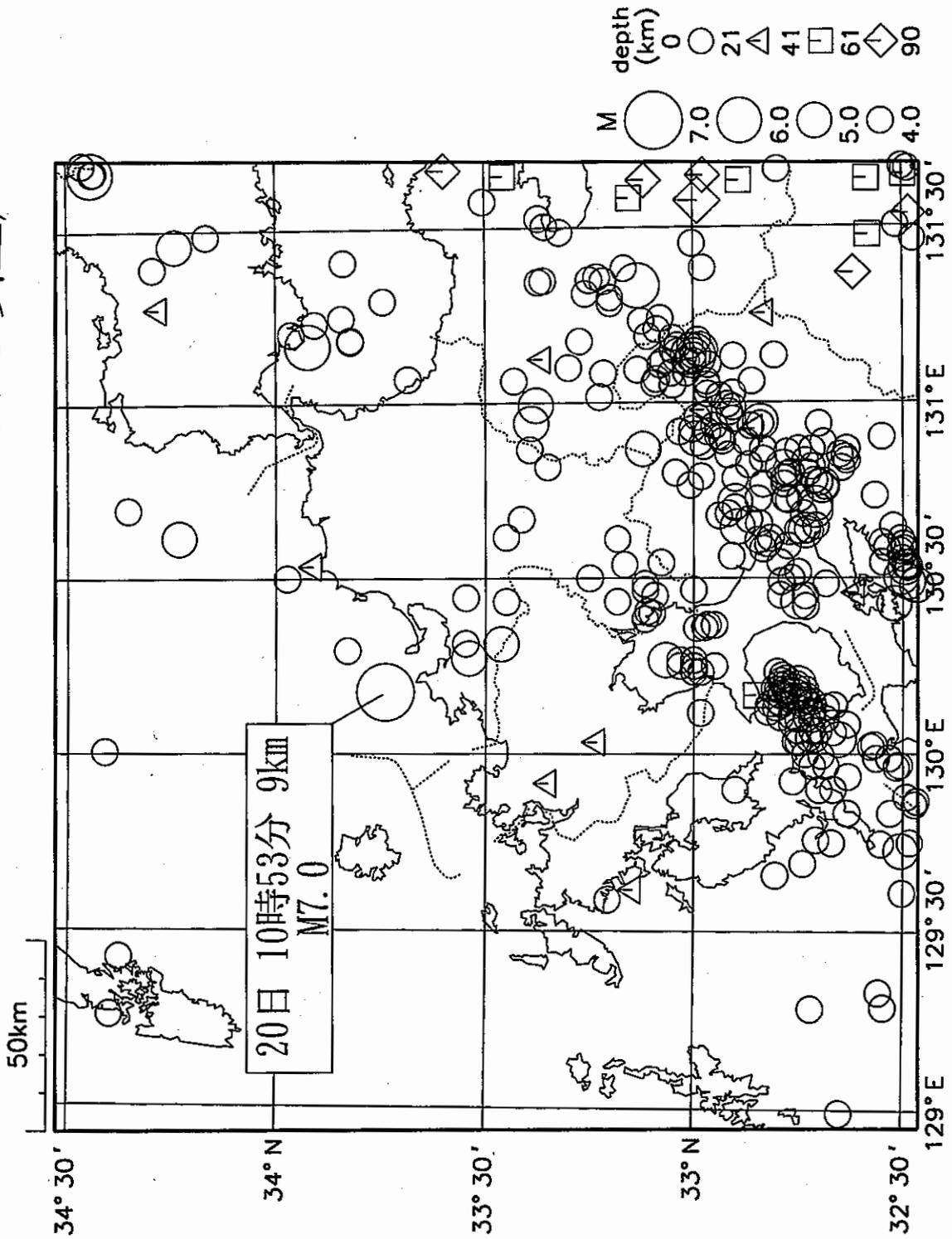
$M_0=1.29 \times 10^{19} \text{Nm}$ ($M_w=6.7$)
(strike/dip/slip): 212/86/171 303/81/4
T-axis: $M_0=1.41$ $plg=9.6$ $azi=167.5$
N-axis: $M_0=-0.23$ $plg=79.7$ $azi=9.2$
P-axis: $M_0=-1.17$ $plg=3.7$ $azi=258.1$
 $\epsilon=0.17$ Variance Reduction=34.8%
latitude longitude depth time
33.799(-0.019) 130.227(0.014) 10.000(-0.000) 16.168(1.151)

2003年1月1日以降の震央分布

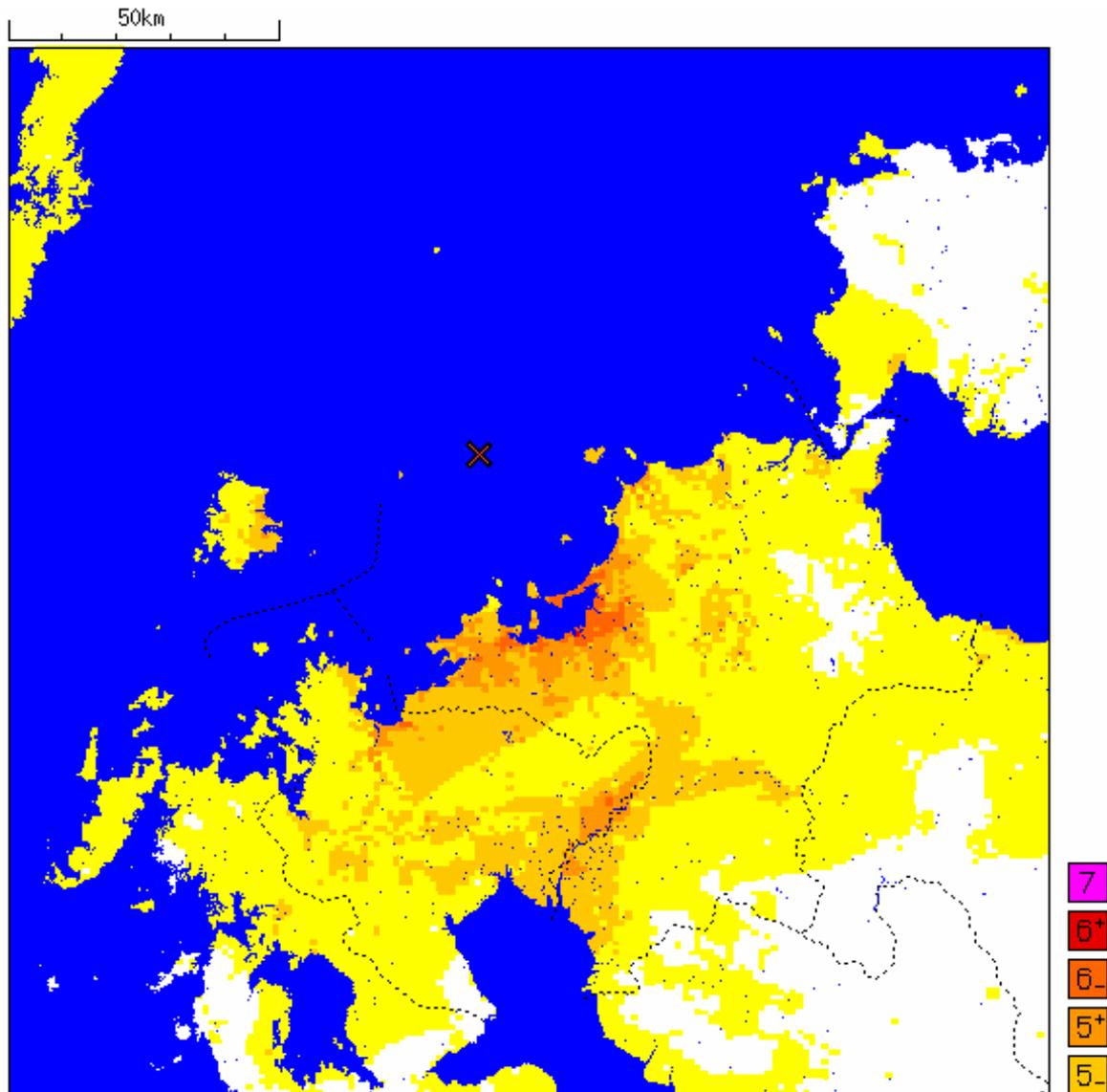
N=6048 file:KAKUTEI2,ZANTEI F



1923年以降の震源分布図 (M4以上)



2005年3月20日10時53分頃の福岡県西方沖の地震(M7.0 深さ9km：暫定値)の推計震度分布図



〔解説〕

この地震により、九州地方北部の福岡県、佐賀県を中心に震度5弱以上の地域が広がっており、博多湾沿岸、筑後川流域、唐津湾沿岸では震度6弱以上の分布がみられます。

これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害の拡大への注意が必要です。

<推計震度分布図利用の留意事項>

個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な拡がり具合とその形状に着目してご利用下さい。